

テーマ： 『地域で儲ける』 ～コミュニティビジネスによる地域活性化～

〈講師〉 株式会社船井総合研究所 経営改革コンサルティング事業部
プロジェクトマネージャー 枋尾 圭亮氏
株式会社四万十ドラマ 代表取締役社長 畦地 履正氏

開催日時 2017年10月16日（月） 13:30～16:30 （開場 13:00）

会場 新潟県庁（2階西回廊講堂）新潟県新潟市中央区新光町4番地1 TEL：025-280-5060

参加費 無料

【セミナー概要】

新潟県では、全国より早い少子高齢化の進展による人口減少が続いており、県内産業の衰退や地域の活力低下が懸念されています。このような背景の中、豊かな自然や豊富な漁場等により、全国1位の産出額である米をはじめとした魅力あふれる産物がたくさんある本県は、日本の食の発信基地となるべく、最重要政策の一つとして様々な品目のブランド化を進めています。地域ブランドを確立することは、付加価値向上による生産額の増加及び地域経済の活性化につながり、ひいては農林水産業就業者の高齢化が進展している中、所得確保による担い手不足の解消等に寄与すると考えられます。

そこで本セミナーではその方策の一助にさせていただくため、基調講演として株式会社船井総合研究所 経営改革コンサルティング事業部 プロジェクトマネージャーの枋尾 圭亮氏をお招きし、「目からウロコ！地域を食文化でまるごとブランド化 5つのコツ！」をテーマにお話ししていただきます。次に事例発表として、株式会社四万十ドラマ 代表取締役社長の畦地 履正氏より、「四万十のあしもとにあるもの」をテーマに実践的な事例紹介をしていただきます。

【次第】

13:30 開会挨拶 (一財) 地域総合整備財団 理事長 柚木 憲一
13:40 基調講演 テーマ：『目からウロコ！地域を食文化でまるごとブランド化 5つのコツ！』
株式会社船井総合研究所 経営改革コンサルティング事業部
プロジェクトマネージャー 枋尾 圭亮氏
14:40 質疑応答
14:55 休憩 ～ 15分間 ～
15:10 事例発表 テーマ：『四万十のあしもとにあるもの』
株式会社四万十ドラマ 代表取締役社長 畦地 履正氏
16:10 質疑応答
16:25 財団からのご案内 (一財) 地域総合整備財団 地域再生部長 塩田 賢一
16:30 閉会

【セミナー内容等のお問い合わせ先】

(一財) 地域総合整備財団（ふるさと財団）地域再生部（担当）加藤（かとう） 03-3263-5736

【参加申し込みのお問い合わせ先】

新潟県 総務管理部 市町村課 財政班(担当) 渡部（わたなべ）025-280-5060

<基調講演>

株式会社船井総合研究所 経営改革コンサルティング事業部
プロジェクトマネージャー 朽尾 圭亮氏

兵庫県西宮市出身。

2001年 慶應義塾大学 総合政策学部卒業

2004年 慶應義塾大学 大学院 政策メディア研究科 修了

(大学院 在学中にトルコ ボアジチ大学へ一年間の留学経験あり)

2004年 株式会社 船井総合研究所 入所

2005年 地域活性化に関する専門部署 設立

株式会社 船井総合研究所にて地域活性化を志し 2005年にプロジェクトチーム「パブリックイノベーションチーム」を設立。その後一貫して、自治体、商工会議所などの公的機関に対するコンサルティングを行っている。コンサルティングスタイルは地域に入り込んでの合意形成から実行支援まで行う地域密着スタイル。得意分野は食文化を通じたブランド化であり、一定の成果が上がった後に人口定住、産業創造等への関連分野へ展開する。平均的な支援期間は5年程度となり、複数年度にわたりじっくり地域とお付き合いするケースが多い。

経済産業省登録 中小企業診断士

ふるさと財団 地域再生マネージャー

総務省 地域力創造アドバイザー



<事例発表>

株式会社 四万十ドラマ 代表取締役社長 畦地 履正氏

高知県出身。高知東高等学校卒。1982年通信関連企業入社。1987年地元十川農協（現高知はた農協）に就職。1994年四万十川流域町村（旧大正町・十和村・西土佐村）が出資設立した株式会社四万十ドラマに就職。「四万十川に負担をかけないものづくり」をコンセプトに地域と密着し、自然循環型企業を目指した事業展開に従事する。2007年 道の駅「四万十とおわ」を指定管理者として運営。同年、代表取締役に就任。 四万十川流域観光集客のシステムをつくる「四万十また旅プロジェクト」にも 参画し、新たな観光産業を生み出し中である。その他、総務省 地域力創造アドバイザー（地域人材ネット登録）、ふるさと財団 地域再生マネージャーを務めている。

